２０２６年１１月２５日
ＳＯＭＰＯホールディングス株式会社

LGBTQ+への企業の取組み指標「PRIDE 指標 2026」における「レインボー認定」・「ゴールド」・「ブロンズ」の獲得

ＳＯＭＰＯホールディングス株式会社（グループＣＥＯ取締役代表執行役社長：奥村　幹夫、以下「ＳＯＭＰＯホールディングス」）は、性的マイノリティ（以下「LGBTQ+」）に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体 work with Pride から、「PRIDE 指標 2026」※1の「ゴールド」を獲得しました。またＳＯＭＰＯグループの各社においても「レインボー認定」・「ゴールド」・「ブロンズ」を獲得しました。

※１　一般社団法人 work with Pride が策定した、職場における LGBTQ+などの性的マイノリティへの取組み評価指標

１．PRIDE 指標の獲得状況

「PRIDE 指標 2026」における当社グループの獲得状況は以下の通りです。なお、損保ジャパンは、「ゴールド」認定企業としてコレクティブ・インパクト型※2の取組みが評価され、「レインボー認定」を３年連続で獲得しました。

※２　LGBTQ＋に関する理解促進や権利擁護のために、自社・自団体のみならず、セクターを超えた主体と協働した取組み

＜PRIDE 指標「レインボー認定」＞
【３年連続】損保ジャパン

＜PRIDE 指標「ゴールド」＞
【３年連続】ＳＯＭＰＯホールディングス※3
【８年連続】損保ジャパン※3
【３年連続】ＳＯＭＰＯひまわり生命（リリース）
【５年連続】ＳＯＭＰＯダイレクト（リリース）

＜PRIDE 指標「ブロンズ」＞
【３年連続】ＳＯＭＰＯワランティ（リリース）

※３　ＳＯＭＰＯホールディングスと損保ジャパンは連名応募

詳細は各社のリリースをご確認ください。

２．今後について

ＳＯＭＰＯグループは、ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン（DEI）をグループの成長に欠かせない重要な取組みと位置づけ、推進しています。

各職場で働く社員一人ひとりが性別・障害の有無・国籍・年齢などに左右されることなく、一人ひとりの価値観が尊重され、「社員が声を上げられる、多様な意見を受け入れられる」文化の醸成を目指し取り組んでいきます。

以上